



## 障害者生活状況調査

### <調査票J（高次脳機能障害のある方用）>

#### 平成28年度京都市障害者生活状況調査のご協力をお願い

時下、皆様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

このたび本市におきましては、平成23年以来、5年ぶりに障害のある市民の方々の生活状況調査（無記名）を実施することといたしました。

本調査の対象となられた皆様方は、高次脳機能障害に係る市民団体の協力をいただき、調査票を配布させていただいた方となります。

今回の調査は、皆様方が日頃、京都市の保健福祉施策等に対してどのようなご意見をお持ちで、どのような生活をされているのかをお聞きしまして、「障害のあるひともないひと、すべてのひとが違いを認め合い、支え合うまちづくり」をさらに進めていくため、平成25年に策定した「支えあうまち・京都ほほえみプラン」の見直しなどを検討するうえでの重要な資料にさせていただくものです

この「調査票」にご回答のうえ、「返信用封筒」に入れて、封をしていただき、11月30日までに投函していただきますようお願い申し上げます。

なお、このたび皆様方にご回答いただいた内容につきましては、統計の目的にのみ使用するものであり、他の目的に使用することはありません。

皆様には、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

平成28年11月

京都市長 門川 大作









問11 高次脳機能障害の原因疾患は何ですか。 . . . . .

- 1. 脳外傷
- 2. 脳血管疾患
- 3. その他疾患 ( )

問12 「問11」で「1. 脳外傷」とお答えの方におたずねします。  
それ以外の方は「問13」にお進みください。

問12-1 脳外傷が生じた原因は何ですか。 . . . . .

- 1. 交通事故
- 2. 交通事故以外（転落等）による頭部損傷
- 3. その他 ( )

問13 障害を受けた時期はいつですか。（最初に障害が発生したときの満年齢をお答えください。病気の場合は発病時を意味します。） . . . . .

- 1. 出生時
- 2. 0歳～5歳
- 3. 6歳～11歳
- 4. 12歳～14歳
- 5. 15歳～17歳
- 6. 18歳～29歳
- 7. 30歳～39歳
- 8. 40歳～49歳
- 9. 50歳～59歳
- 10. 60歳以上

問14 あなたの高次脳機能障害の内容は、医療機関からどのような指摘がありますか。主なもの  
2つをお答えください。 . . . . .

- 1. 記憶障害
- 2. 注意障害
- 3. 遂行機能障害
- 4. 行動と感情の障害
- 5. 失語症
- 6. 失行
- 7. 失認
- 8. 半側空間無視
- 9. 病識欠落（障害認識の低下）

問15 あなたの障害支援区分（障害福祉サービスを申請したときに認定する支援の度合いを示す区分）はどれですか。 . . . . .

- 1. 区分1
- 2. 区分2
- 3. 区分3
- 4. 区分4
- 5. 区分5
- 6. 区分6
- 7. 申請したが非該当だった
- 8. 申請はしていない



問18 あなたの日常生活の動作についておたずねします。

あなたは次の(1)～(8)までの動作が一人でできますか。次の各動作ごとに、いずれか1つ、番号を選んでお答えください。(この場合、「できる」、「できない」の判断は現に所持している補装具や自助具をつけた状態で判断してください。)

日常生活動作	「できる」	「できない」		
	介助の必要なし	一部介助が必要	全部介助が必要	
(1) 食事をする	1	2	3	→ <input type="text"/>
(2) トイレに行く	1	2	3	→ <input type="text"/>
(3) 入浴をする	1	2	3	→ <input type="text"/>
(4) 着替えをする	1	2	3	→ <input type="text"/>
(5) 家の中を歩く	1	2	3	→ <input type="text"/>
(6) 階段を昇り降りする	1	2	3	→ <input type="text"/>
(7) 家事(炊事・掃除・洗濯など)をする	1	2	3	→ <input type="text"/>
(8) 寝返りをする	1	2	3	→ <input type="text"/>

問19 「問18」で1つでも「2. 一部介助が必要」「3. 全部介助が必要」と答えられた方におたずねします。それ以外の方は「問20」にお進みください。

問19-1 あなたの主な介助者は、どなたですか。 . . . . .

- 1. 夫または妻
- 2. 父・母
- 3. 子ども
- 4. 兄弟姉妹
- 5. その他の親族

- 6. 近所の人・知り合いの人
- 7. 民間有料介護者(家政婦など)
- 8. ホームヘルパー
- 9. ボランティア
- 10. 入所施設、グループホーム等の職員
- 11. その他( )
- 12. 主な介助者はいない

→ 問19-2-1へ

→ 問20へ

問19-2 「問19-1」で、「1. 夫または妻」から「5. その他の親族」までのいずれかにお答えの方におたずねします。それ以外の方は「問20」にお進みください。

問19-2-1 あなたの主な介助者の年齢は、おいくつですか。 . . . . .

- 1. 20歳未満
- 2. 20歳代
- 3. 30歳代
- 4. 40歳代
- 5. 50歳代
- 6. 60歳代
- 7. 70歳以上



	現在, 利用している又は利用したことがある	将来, 必要になったときに利用したい	利用を希望したが利用できなかった	制度を知らなかったため利用したことがない	必要がないので利用したことがない	
(11)相談支援 (計画相談, 障害児相談等)	1	2	3	4	5	
(12)補装具・日常生活用具	1	2	3	4	5	→
(13)自立支援医療	1	2	3	4	5	→
(14)日中一時支援 (日帰り短期入所)	1	2	3	4	5	→
(15)地域活動支援センター (デイサービス)	1	2	3	4	5	→
(16)障害児通所支援 (児童発達支援, 放課後等デイサービス等)	1	2	3	4	5	→

問21 「問20」で、ホームヘルプサービスを「1. 現在, 利用している又は利用したことがある」または「2. 将来, 必要になった時に利用したい」とお答えの方におたずねします。

問21-1 ホームヘルパーに手伝ってほしいことは何ですか。主なものを3つまでお答えください。 . . . . .

- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| 1. 食事の介助  | 5. 家事（炊事・掃除・洗濯など）の介助 |
| 2. トイレの介助 | 6. 外出の介助             |
| 3. 入浴の介助  | 7. 介助者がいない時の世話       |
| 4. 着替えの介助 |                      |

問21-2 ホームヘルパーを特にどのように利用したいですか。主なものを1つお答えください。 . . . . .

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 日中・昼間に利用したい | 3. 日曜や祝日に利用したい |
| 2. 早朝・夜間に利用したい | 4. その他（ ）      |

問21-3 ホームヘルパーを1週間のうち何日利用したいですか。 . . . . .

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1. 1日 | 4. 4日 | 6. 6日 |
| 2. 2日 | 5. 5日 | 7. 7日 |
| 3. 3日 |       |       |

問21-4 ホームヘルパーを1日に何時間利用したいですか。 . . . . .

- 1. 1時間未満
- 2. 1～2時間未満
- 3. 2～3時間未満
- 4. 3～4時間未満
- 5. 4時間以上

問22 「問20」で、短期入所（ショートステイ）を「1. 現在、利用している又は利用したことがある」とお答えの方におたずねします。

問22-1 短期入所（ショートステイ）をどのようなときに利用されていますか。 .

- 1. 介助されている家族等が病気や急な用事するとき
- 2. 介助されている家族がリフレッシュしたいとき
- 3. その他（ ）

問22-2 過去1年間にどの程度利用しましたか。 . . . . .

- 1. 1回
- 2. 2回
- 3. 3回
- 4. 4回
- 5. 5回
- 6. 6回以上

問22-3 1回あたり平均して何日程度利用しましたか。 . . . . .

- 1. 1～2日
- 2. 3～4日
- 3. 5～7日
- 4. 8～9日
- 5. 10日以上

問23 「問20」で、生活介護を「1. 現在、利用している。または利用したことがある」とお答えの方におたずねします。

問23-1 どの程度利用していますか。 . . . . .

- 1. 1か月に1回
- 2. 1か月に2～3回
- 3. 1週間に1回
- 4. 1週間に2回
- 5. 1週間に3～4回
- 6. 1週間に5回以上
- 7. その他（ ）

問24 すべての方におたずねします。あなたは介護保険に関するサービスを利用しておられますか。 . . . . .

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

.....→ 問25へ

.....→ 問26へ





◇問30から問36までは、ご本人が18歳以上の場合にお答えください。

## 6. 就労（仕事）・収入の状況

問30 あなたの就労状況についておたずねします。

あなたは、現在、就労して（働いて）いますか。 . . . . .

- 1. 就労している（働いている） . . . . . → 問31-1^
- 2. 就労していない（働いていない） . . . . . → 問32-1^
- 3. 就労していたがやめた（働いていたがやめた） . . . . . → 問33-1^

問31 「問30」で「1. 就労している（働いている）」とお答えの方におたずねします。  
「2. 就労していない（働いていない）」とお答えの方は「問32-1」に、「3. 就労していたがやめた（働いていたがやめた）」とお答えの方は「問33-1」にお進みください。

問31-1 あなたのお仕事は、次の種類のうちどれにあたりますか。 . . . . .

- 1. 農林漁業
- 2. 運輸通信
- 3. 事務
- 4. 管理的事務
- 5. 販売・サービス・飲食
- 6. あんま・マッサージ・はり・きゅう
- 7. 就労移行（継続）支援事業所
- 8. 専門的・技術的職業（6を除く）
- 9. 染織業
- 10. 製造・加工業（8を除く）
- 11. その他（ ）

問31-2 あなたは、現在の勤務先でどれくらい働いておられますか。 . . . . .

- 1. 1年未満
- 2. 1～3年未満
- 3. 3～5年未満
- 4. 5～10年未満
- 5. 10年以上

問31-3 あなたはどんな形で仕事をしていますか。 . . . . .

- 1. 常勤
  - 2. パート・アルバイト
  - 3. 内職
  - 4. 自営
  - 5. 就労移行（継続）支援事業所 . . . . . → 問31-4-1^
  - 6. その他（ ）
- 問31-5^







問36 あなたは、障害のある人の雇用・就業に関して、どのようなことが必要であると思いま  
すか。最も必要だと思うものについて2つまでお答えください。 ・ ・

1. 企業などへの障害者雇用の義務付けの徹底
2. 雇用と福祉が連携した就労支援の充実
3. 在宅就労を可能にするための企業への働きかけ
4. 障害のある人のための作業場・施設の確保・支援
5. 企業の障害者に対する理解
6. 就職後も障害のある人が長く仕事を続けられるための支援
7. その人の特性や得意とすることを活かせる環境づくり
8. その他 ( )
9. 特にない

◇問37から問38までは、ご本人（18歳未満の方）のご家族の方が  
お答えください。

## 7. 教育の状況

問37 学齢前（0～6歳未満）のお子さんがあるご家庭の方におたずねします。

問37-1 お子さんは現在、日中どのように過ごしておられますか。2つまでお答えください。

（ただし、保育所などから障害児通所支援施設に通っている方は、両方を記入してくだ  
さい。） ・ ・ ・ ・ ・

1. 保育所
2. 幼稚園
3. 障害児通所支援（児童発達支援）施設
4. 総合療育事業
5. その他 ( )
6. いずれにも通っておらず、自宅にいる









## 10. 災害時の対応

問47 あなたは、火事や地震などの災害時に避難する場所として、次の場所を知っていますか。

知っているものを全てお答えください。

1. 避難所（一時的な避難生活を送る場所、学校や集会場など）
2. 広域避難場所（大地震の際に発生する大火災から逃れるための避難場所、公園やグラウンド、河川敷など）
3. 福祉避難所（高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児などの配慮が必要な方を対象とした避難所）

問48 あなたは、災害時、家の外に逃げることができますか。 . . . . .

1. 手助けがなくても一人でできる
2. 手助けがあればできる
3. 全面的な介助がなければならない

問49 災害に巻き込まれた時、地域の住民同士で助け合うことを目的とした「自主防災組織」が、市内の各地域で結成されていることを、あなたは知っていますか。 . . .

1. 知っている  
.....> 問50-1へ
2. 知らない  
.....> 問51へ

問50 「問49」で「1. 知っている」とお答えの方におたずねします。「2. 知らない」とお答えの方は「問51」にお進みください。

問50-1 あなたは、自主防災組織の活動に参加されていますか。 . . . . .

1. 積極的に参加している
2. 誘われれば参加している
3. 参加していない

問51 一定の要件に該当する方については、「地域における見守り活動促進事業」の対象者となり、名簿登載に同意された場合には、名簿が関係団体に提供され、日頃の見守り活動の充実が図られていることをあなたは知っていますか。 . . . . .

1. 知っている  
.....> 問52へ
2. 知らない  
.....> 問53へ









## 1 2. 障害者差別解消法

問60 あなたは、平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」を知っていますか。

…

1. 内容まで知っている
2. 法律の名前は知っている、聞いたことがある
3. 知らない

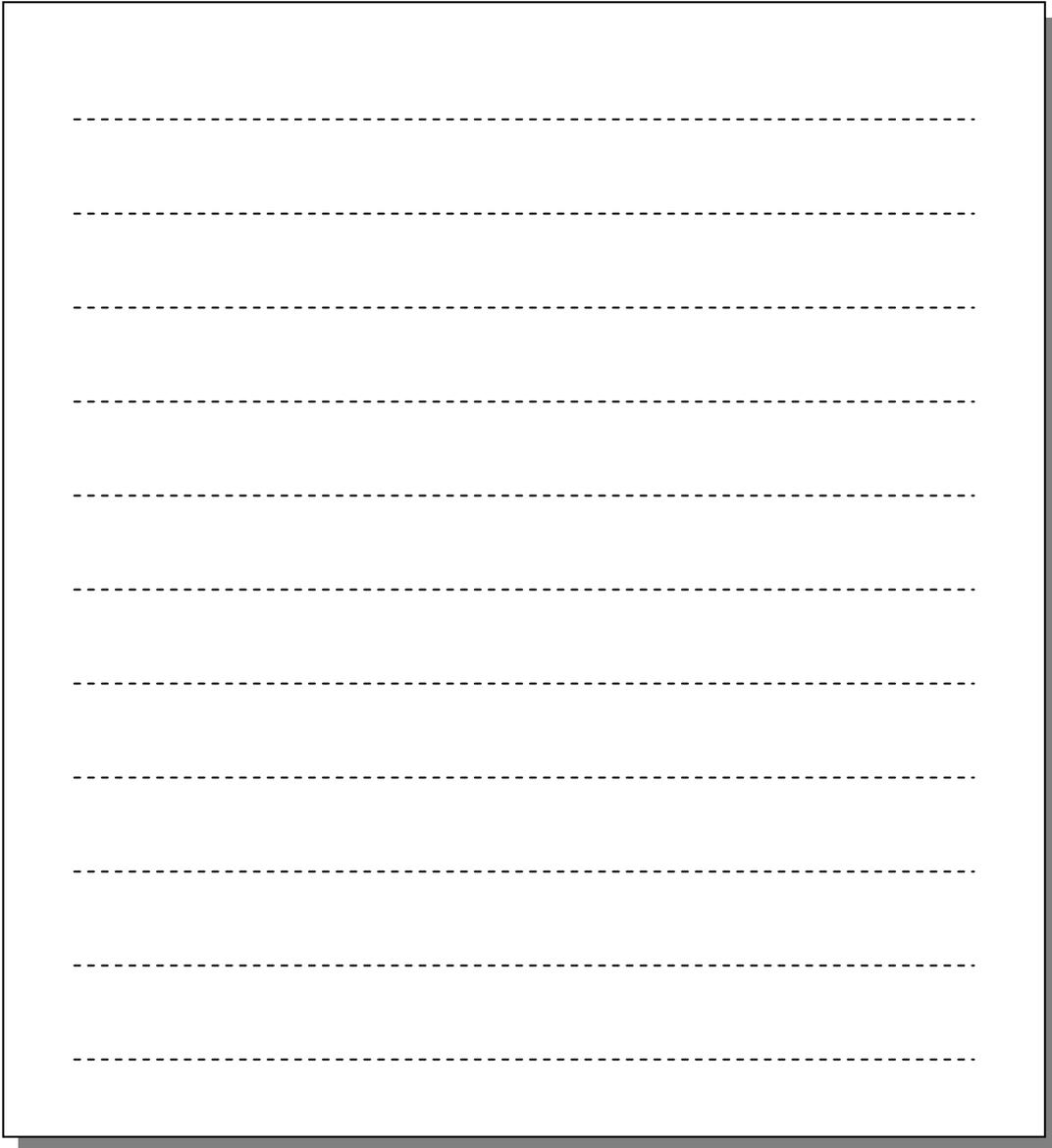
## 1 3. 「支え合うまち・京都ほほえみプラン」

問61 京都市では、「支えあうまち・京都ほほえみプラン（京都市障害者施策推進計画）」に基づき、障害者施策を総合的に推進しています。あなたは、このプランに掲げる次の6つの重点取組項目の進ちよく（進み具合）について、どのように考えていますか。

	進んでいる と思う	一部進んで いるが、進 んでいない ところもあ ると思う	進んでいな いと思う	わからない	
1 お互いに認め合い支えあうことの必要性の啓発 <b>【重点取組施策】</b> ・市民等に対する啓発 ・市民交流の促進 ・インクルーシブ教育の理念に基づく総合的な支援体制の構築 ・こころのバリアフリーの普及	1	2	3	4	→
2 障害児者の地域生活を支える福祉サービス等の基盤づくり <b>【重点取組施策】</b> ・居宅介護等の充実 ・日中活動の場の確保と支援の充実 ・住まいの場の確保と住環境整備 ・児童発達支援の提供体制の充実 ・放課後・長期休業中の支援の実施	1	2	3	4	→

	進んでいる と思う	一部進んで いるが、進 んでいない ところもあ ると思う	進んでいな いと思う	わからない	
<p>3 多様な相談に対応できる体制の整備と関係機関の連携体制づくり</p> <p>【重点取組施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での相談支援体制の充実と相談支援の質的向上</li> <li>・専門相談機能の充実</li> <li>・専門相談体制の充実と身近な相談先の確保</li> <li>・教育と福祉の連携体制づくり</li> <li>・ライフステージに対応する一貫した支援体制の検討</li> </ul>	1	2	3	4	→
<p>4 精神疾患・精神障害のある人の治療から地域生活までの支援体制づくり</p> <p>【重点取組施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域移行・地域定着の支援体制の強化</li> <li>・精神疾患の早期治療の推進</li> <li>・精神疾患の治療・回復への支援</li> <li>・身体合併症患者の医療対策の実施</li> <li>・自殺対策の推進</li> </ul>	1	2	3	4	→
<p>5 一般就労から福祉的就労までの就労支援ネットワークの構築</p> <p>【重点取組施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な関係機関等の連携による就労支援</li> <li>・障害のある人の働く力の向上</li> <li>・福祉的就労の底上げ</li> </ul>	1	2	3	4	→
<p>6 人にやさしく安心・安全なまちづくり</p> <p>【重点取組施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人にやさしいまちづくりの推進</li> <li>・建築物の耐震化の推進</li> <li>・障害のある人の安心・安全の確保</li> </ul>	1	2	3	4	→

問62 障害のある人の福祉について、日頃からあなたがお考えになっていることがありましたら、ご自由にお書きください。



※ これで終わりです。長時間、調査にご協力いただきありがとうございました。  
記入もれ等がないかお確かめのうえ、「返信用封筒」に入れて、封をしていただき、郵便ポストに入れてください。